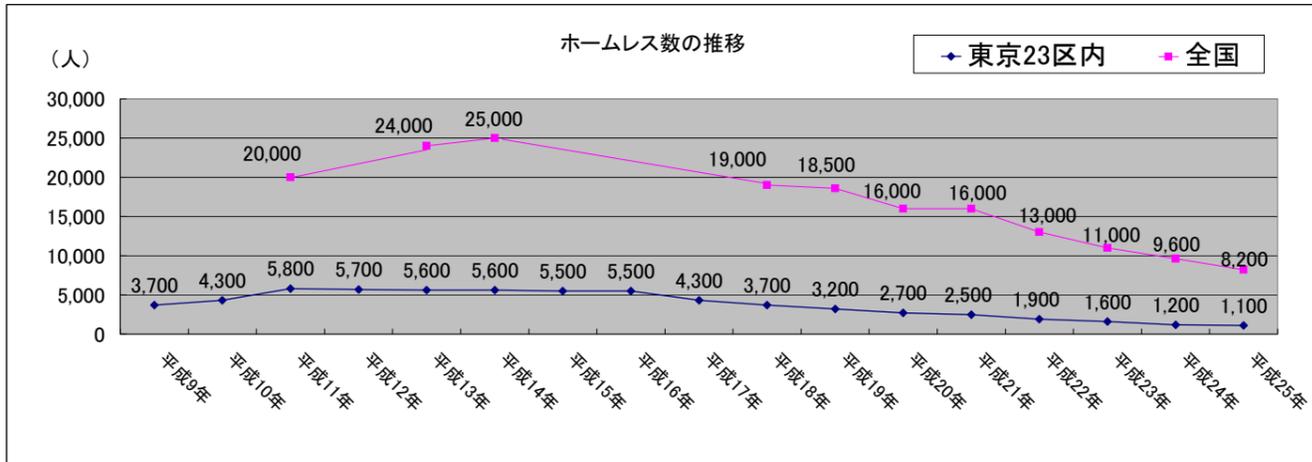


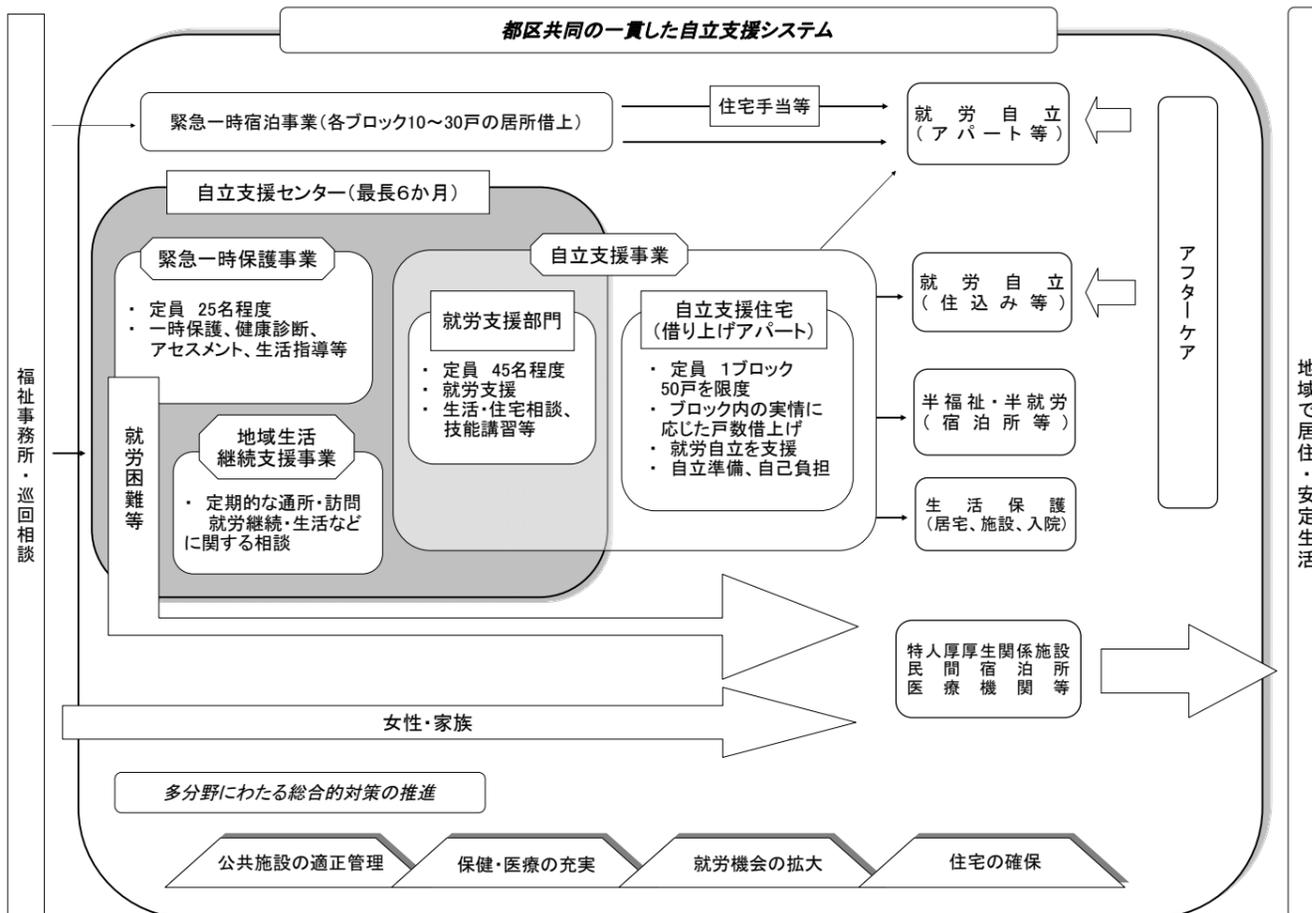
1 ホームレス(路上生活者)数の推移



(※) 全国値は各年1月調査の値(平成11年度は10月、平成13年度は9月調査)を四捨五入したもの。
東京23区の値は各年8月調査の値(国管理河川を除く)を四捨五入したもの。

【経過説明】 1 東京23区内では、平成11年度の5,800人がピークであった。
2 減少の要因は自立支援システムの効果、地域生活移行支援事業の効果、生活保護の適用などと考えられる。

2 一貫した自立支援システムの構築



3 路上生活者対策施設設置状況(平成26年1月末現在)

ブロック	施設名	開設	施設定員
1ブロック (新宿・千代田・中央・港)	港寮	平成22年8月	76名
2ブロック (台東・荒川・北・文京)	文京寮	平成22年1月	70名
3ブロック (渋谷・大田・品川・世田谷・目黒)	品川寮	平成21年3月	70名
4ブロック (豊島・板橋・杉並・練馬・中野)	中野寮	平成23年3月	74名
5ブロック (墨田・江戸川・葛飾・江東・足立)	江東寮	平成21年3月	80名

※ 上記のほか、各ブロック50戸を限度として自立支援住宅(借り上げアパート)を確保。

4 路上生活者対策事業実績(平成26年1月末現在)

【巡回相談事業実績(平成18年度からの累計)】 【緊急一時保護事業利用実績(平成13年度からの累計)】

当月相談人数	当月相談件数	実施後の累積相談件数	退所者累計 (単位:人)	
			入所者累計	うち自立支援センター入所
511	600	53,546	33,516	15,729

【自立支援事業利用実績(平成12年度からの累計)】

入所者累計 A	退所者累計 B	のべ就職者数	就労自立者数 D (自立率 D/B)		就労自立実績既設5カ所合計 (港・文京・品川・中野・江東)
			住宅確保	住込み等	
16,242	15,733	17,654	5,404 (34%)	2,271 (14%)	7,675 (49%)

※入所者累計は、緊急一時保護センター設置以前の直接入所、再利用者の直接入所及び新型自立支援センターの自立支援部門への直接入所も含む。

【緊急一時宿泊事業実績(平成21年12月1日から事業開始)】

定員	累計利用数	退所先等				1月末利用人数
		住宅確保	住込み等就労	その他	退所数累計	
125	2,310	676 (30.0%)	287 (12.7%)	1,292 (57.3%)	2,255 (100.0%)	55

※1 平成21年度補正予算のホームレス緊急一時宿泊事業による補助事業。
※2 リーマンショック後の雇用情勢悪化に対応し、ホームレスになるおそれのある者等に対して、一時的な住居と食費等を提供するとともに、住宅手当等を活用し、地域生活ができるように相談・支援する。